

## 古紙パルプ 100% P P C用紙の生産体制の増強について

大王製紙株式会社は、グループ全体の古紙パルプ 100% P P C用紙の生産能力を、現状の 3,000 トン/月から、段階的に 8,000 トン/月へ増強していくため、平成 21 年 11 月末に 関連会社である いわき大王製紙株式会社（以下 いわき大王製紙）に P P C用紙の加工設備を新設します。

当社は年初の古紙配合率乖離問題を踏まえて、7月に古紙 100% P P C用紙の品質設計を確立し、三島工場（愛媛県四国中央市）で生産を開始しました。現在の古紙 100% P P C用紙の生産能力 3,000 トン/月は、P P C用紙の全生産能力の約 30%に相当します。今回の いわき大王製紙における P P C用紙の加工設備の新設は、今後更に需要の増加が見込まれる古紙 100% P P C用紙の生産体制を増強するとともに、年々需要が減少している新聞用紙の減産に対応するものです。

また、今後いわき大王製紙に加えて三島工場においても、新聞用紙の需要動向にあわせて新聞用紙の減産及び、需要の伸長が見込める古紙 100% P P C用紙など 他品種への転換を図っていく計画です。

なお、新聞用紙の国内需要量は、平成 17 年度 3,776 千トン/年から平成 19 年度には 3,715 千トン/年へと 1.6%減少してきており、今年度についても広告出稿量の低迷等により対前年比 3~5%減少すると予想されます。

### 1. いわき大王製紙株式会社の概要

- ・所在地 福島県いわき市南台 4 丁目 3 番 6 号
- ・資本金 25 億円
- ・年 商 241 億円（平成 20 年 3 月期）
- ・従業員 222 名（平成 20 年 9 月末）
- ・生産能力 段ボール原紙 28,000 トン/月  
新聞用紙 9,500 トン/月  
合 計 37,500 トン/月

## 2. 新設P P C用紙加工設備仕様

- ・投資金額 30億円
- ・加工能力 5,000ト/月
- ・完成予定 平成21年11月末